

地域活性・交流拠点整備事業

施設の愛称を公募後、総選挙で決定します

■地産地消や情報発信による地域活性と交流の拠点

河内長野市では市内高向地区の市立宮の下駐車場（現在の府立花の文化園）に、奥河内ビジターセンター（市内の特産品の販売や観光スポットの情報案内機能を備えたカフェなど）や地産地消レストラン、J A大阪南が運営する農産物直売所からなる「地域活性・交流拠点」を平成 26 年秋のオープンを目指し現在整備中です。



イメージ図

■応募者には抽選でかわちながのブランド商品をプレゼント

地域活性・交流拠点は市民の皆さんと共につくりあげていく施設です。その第一弾として、愛称を募集し、その中から数点を選抜。応募者の中から抽選で 10 名様に「近里賛品かわちながの」をプレゼントします。さらに選抜された中から、総選挙を実施して愛称を決定します。

■小中学生にも選挙権があります。

従来のように市民の皆さんから広く公募するだけでなく、候補を選定した後に、市民の皆さんによる総選挙で愛称を決定します。今回の総選挙は市の将来を担う小中学生にも選挙権があります。愛称募集の締め切りは 12 月 2 日（月）まで、総選挙は 2 月を予定しています。

■応募方法

専用の応募用紙に愛称と住所・氏名などの必要事項を記入の上、市内の公共施設や市内小中学校（学校での応募は在校生とその家族に限る）に設置している投票箱へ。なお、用紙はホームページでもダウンロードできます。URL=<http://kawachi-kyoten.chu.jp>